

**【NEWS RELEASE】**

2021年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社ヒガシトゥエンティワンに「SDG s 推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社ヒガシトゥエンティワン（取締役代表執行役社長：児島 一裕）に「SDG s 推進融資」を実施いたしました。

「SDG s 推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDG s（※1）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDG s 貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDG s の取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社ヒガシトゥエンティワンについては、以下に記す事業を通じて、SDG s の目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

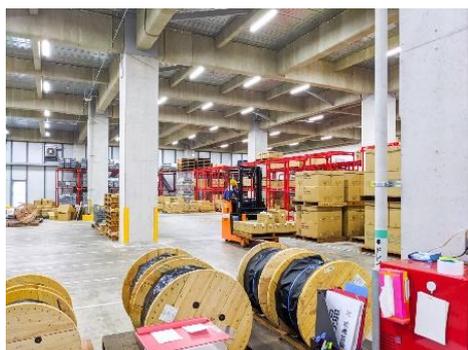
- ① 資材調達 3PL 事業(※2)の展開による物流の生産性およびエネルギー効率の向上と人材の高度化

目標 8 働きがいも 経済成長も	8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.3 2030 年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
目標 4 質の高い教育を みんなに	4.3 2030 年までに、すべての人々が男女の区別なく、手の届く質の高い技術教育・職業教育および大学を含む高等教育への平等なアクセスを得られるようにする。

② 配送・営業車両への低公害車導入推進による、大気汚染物質排出削減の取組

<p>目標 11 住み続けられる まちづくりを</p>	<p>11.6 2030 年までに、大気の状態および一般ならびにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人あたりの環境上の悪影響を軽減する。</p>
-------------------------------------	--

三井住友銀行では、「SDGs 推進融資」により、本業を通じ、SDGs が達成される社会の実現に貢献をしております。



同社の管理する大手電力会社の資材倉庫。資材の調達から販売（納品）まで一括で請け負うことで、物流の生産性およびエネルギー効率の向上を実現。

大気汚染物質の排出が少ない同社の低公害車両。ステッカーを貼り付けて走行し、従業員や地域に対する環境配慮への意識向上にも取り組む。

<ご参考>

※1 SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

※2 資金調達 3PL 事業の特徴については、同社 2021 年 10 月 1 日付リリース参照。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。